

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 23 年 8 月 30 日発行

第 17 号

発行人 校長 鈴木史良

## 前期学校評価結果の概要

—— これまでの教育をチェックし、後期に向けて改善する ——  
子どもたちにとって楽しい夏休みも終わり、前期後半の教育活動が始まりました。7月中旬、生徒と教師、それに保護者の皆様にご回答いただいたアンケートをもとに、前期学校評価（セルフ・エバリュエーション）結果の概要をお知らせいたします。本校では、今年度から学校評価のアンケート内容を教育活動全般に関わる項目と知・徳・体に関わる項目に分け、教育活動のねらいがねらい通りに達成されているかどうかを確認いたしました。質問に対し「そう思う」、「だいたいそう思う」を Yes、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」を No として集計してみました。

### ● <教育活動全般にかかわる項目> 保護者回答

- 1 健康で安全な学校生活への取組 (Yes 94% No 6%)
- 2 清潔で落ちいた学習環境づくり (Yes 93% No 7%)
- 3 小規模校の良さを生かした指導 (Yes 85% No 15%)
- 4 たより、HP等の効果 (Yes 93% No 7%)
- 5 連絡手段としてのまもメールの効果 (Yes 94% No 6%)
- 6 保護者の意見を伝える場 (Yes 88% No 12%)
- 7 子どもの連絡や相談がしやすい(Yes 81% No 19%)



調理実習の出来栄最高！

教育活動全般につきましては比較的高い評価をいただきました。健康で安全な学校づくりの取組や連絡手段としての「まもメール」の本格実施はかなり功を奏していることが伺われます。一方、子どもの連絡や相談がしやすいこと、小規模校の良さを生かした指導につきましては、今後いっそうの改善や工夫ある指導に努めます。

### ● <確かな学力保障にかかわる項目> 生徒・保護者・教師回答

- 1 基礎・基本の定着について  
生徒(Yes 65% No 35%) 保護者(Yes 62% No 38%)  
教師(Yes 80% No 20%)
- 2 生徒の授業意欲について  
生徒(Yes 62% No 38%) 保護者(Yes - % No - %)  
教師(Yes 100% No 0%)
- 3 生徒の提出物について  
生徒(Yes 76% No 24%) 保護者(Yes 43% No 57%)  
教師(Yes 73% No 27%)
- 4 学校からの便りについて  
生徒(Yes 73% No 27%) 保護者(Yes 84% No 16%)  
教師(Yes 93% No 7%)



こうしたらうまいかな？

教師が感じているほど、生徒自身の授業意欲は高くはないという結果が出ました。生徒たちは授業中一生懸命考えようとする姿勢が見られますが、今後更に子どもたちの学ぶ意欲を高められるような授業づくりに、教師一人一人が努めていきたいと思えます。

● <豊かな人間形成にかかわる項目> 生徒・保護者・教師回答

5 だれとでも分け隔てなく接する

生徒(Yes 68% No 32%) 保護者(Yes 84% No 16%)

教師(Yes 80% No 20%)

6 進んで仕事に取り組む

生徒(Yes 82% No 18%) 保護者(Yes 91% No 9%)

教師(Yes 87% No 13%)

7 行事、生徒会活動への取組

生徒(Yes 87% No 13%) 保護者(Yes 93% No 7%)

教師(Yes 100% No 0%)



女バス部校長室に登場！

行事や生徒会活動など、進んで仕事に取り組む深中生の良さが数値に表れています。しかし、だれとでも分け隔てなく接することは、親や教師が思っているほど子どもたちにとって簡単なことではないようです。

● <健やかな心身支援にかかわる項目> 生徒・保護者・教師回答

8 自分からあいさつできる

生徒(Yes 84% No 16%) 保護者(Yes 70% No 30%)

教師(Yes 27% No 73%)

9 シャツ、タオル等がきちんとしている(身なりをだらしなくしない)

生徒(Yes 82% No 18%) 保護者(Yes 90% No 10%)

教師(Yes 53% No 47%)

10 時間を守る

生徒(Yes 86% No 14%) 保護者(Yes 64% No 36%)

教師(Yes 87% No 13%)



読み聞かせに耳を傾ける

「あいさつ」や「身なり」は学校の重点項目の一つですが、ここに生徒、保護者と教師の間に大きな隔たりが見られます。子どもたちから見れば自分からあいさつしている、身なりを整えているということだと思います。しかし教師から見ると、まだまだということです。

<自由記述欄にいただいたご意見について>

さまざまなご意見ありがとうございました。学校、学級からの便りやまもメールの効果に高い評価をいただきました。今後ますます充実したものにしていきます。授業内容についてのご意見につきましては、新たに立ち上げた学力保障部を中心に、授業の質の更なる向上やわかる授業のための指導の工夫等を図っていききたいと思います。

部活動については、いろいろな観点からのご意見をいただきました。生徒数の減少が進む本校の現実を踏まえ、今後の部活動のあり方を考える時期に至っていると感じています。PTA総会で会長様から話があったように、保護者、地域の方々と今後を見据えた部活動のあり方を検討する方向で進んでいます。